

# 大分県働き方改革推進会議の概要

## □ 会議設置目的

- 誰もが意欲と能力に応じて生き生きと活躍できる社会の実現
- 人口減少社会における労働力不足の克服に向けた働き方改革の気運の醸成及びその推進

## □ 会議構成（■委員：14名うち女性6名）

- 経営者：経済5団体代表者  
（10名） 企業経営者等
- 労働者：連合会長  
（2名） IT企業社員
- 有識者：大学教授  
（2名） 社会保険労務士
- ◇大分県：知事  
商工労働部長  
商工労働部審議監  
雇用労働政策課長  
関係課職員（総務部、福祉保健部、  
生活環境部）
- ◇労働局：労働局長  
総務部長、雇用環境・均等室長  
関係部室職員（労働基準部、職業安定部、  
雇用環境・均等室）
- ◇オブザーバー：九州経済産業局地域経済部長
- 事務局：県商工労働部雇用労働政策課  
労働局雇用環境・均等室

## □ 会議の主なテーマ

- 長時間労働の是正
- 仕事と子育て・介護等が両立できる環境整備
- 女性の活躍促進
- 時間や場所にとらわれない柔軟な働き方
- 留学生の活用

## □ 会議開催予定

- 平成28年度第1回推進会議  
【日時】平成28年12月13日（火）13:00～15:00  
【内容】要綱承認、会長選出  
議事：国・実現会議の動向等  
大分県の現状と課題  
委員からの事例発表・提言、意見交換  
働きやすさの指標（国の目標値）等
- 平成28年度第2回推進会議  
・平成29年2月開催（予定）
- 平成29年度推進会議開催予定  
・年度内に2回推進会議開催（予定）

# 第1回大分県働き方改革推進会議

## □ 会議次第

### ■ 知事挨拶

### ■ 会議設置要綱承認・会長選出

### ■ 議事

- (1) 労働局長報告(国・実現会議の動向等)
- (2) 大分県の現状と課題
- (3) 委員からの事例発表・提言・意見交換
- (4) 働きやすさの指標(国の目標値)

## □ 経営者からの意見等

### ■ 経済団体

- ◇ 出産・育児と仕事の両立を迫られ、役職への昇進を断念する女性が多い。出産・育児を経ても働ける支援が必要。
- ◇ 働き手の生きがい、生産性の向上が重要  
パート労働者に103万・130万の“壁”あり
- ◇ 人手不足対策に働き方改革は大きな武器

### ■ 企業経営者等

- ◇ 残業代削減分146万円を賞与で社員へ還元
- ◇ 定時の出勤・退勤時間は設けず、自分で労働量を決定できる仕組みを導入
- ◇ これから出産・育児期を迎える20代女性のキャリアロスにどう対応していくかが課題

## □ 労働者からの意見等

- ◇ 働きたくても働けない者が増加
- ◇ 残業時間に上限規制の導入が必要
- ◇ 睡眠と生活時間を考慮した勤務間インターバル規制の導入が必要
- ◇ 年休取得100%を当たり前に
- ◇ 長時間労働の是正はトップの明確な意思表示が重要
- ◇ 留学生採用は多様性の理解、ダイバーシティに有効

## □ 有識者からの意見等

- ◇ 問題を解決し労働生産性を高めて経済の好循環を生むことが重要
- ◇ 男性にない女性の発想を取り入れるなどこれまでと変わらなければ課題はクリアできない
- ◇ 常態化する長時間労働の是正は経営者だけでなく、働く人の意識改革も必要

## □ 次回会議について

- ◇ 数値目標の設定について検討することを確認